



浄恩寺 雅楽葬 検索

# 浄恩寺同朋会報

電話 052-881-8474

「平成の時をふりかえり、令和へあゆむ」  
 私自身駆けつけた時、そのような印象がある平成。  
 本堂再建期間が最も充実して仕事が出来た想いがありま  
 す。また、同時期にパソコン、携帯電話が普及し始め、イ

平成の歩み	本堂再建と住職継承
平成六年 夏	台風により本堂内瀕しい雨漏りとなり、本堂再建を決心
平成七年 一月二十五日	浄恩寺建設委員会発足
平成八年 十月四日	鳥山建設株式会社と契約
平成八年 八月三十一日	移設法要(本尊移動法要)
平成九年 十月七、九日	旧本堂取り壊し
平成九年 十月二十六日	起工式 その後基礎工事
平成九年 一月二十一日	鉄骨骨組み・外壁工事開始
平成十年 四月二十七日	上棟式
平成十年 五月二十一日	瓦葺き工事開始
平成十年 七月 十六日	本堂内装木工事開始
平成十年 十月二十四日	若林佛具製作所と契約
平成十年 二月下旬	本堂内装木工事完了
平成十一年 三月二十六日	新本堂へ引越
平成十一年 四月二十五日	本山講和上人御遠忌法要終了後 仏具製作状況視察(京都)
平成十一年 七月二十九日	仏具納入(須弥壇欄間等)
平成十一年 八月十四日	高麗盆会本堂竣工披露法要
平成十一年 十一月 七日	浄恩寺法要委員会発足 (高麗御遠忌法要準備の準備 開始、合計十五回の法要を行う)
平成十一年 八月 十四日	高麗盆会お持ち受け法要
平成十一年 十月三十一日	本堂落慶御遠忌法要厳修
平成十七年 七月二十八日	前任住職釋義臣辞任 釋秀幸浄恩寺三代住職就任
平成二十年 三月三十一日	前任住職病気がちになる 現住職教職退職
平成三十年 三月二十八日	前任住職釋義臣逝去 法名 淨地院釋義臣 本堂書院給養習



インターネットが普及し、言葉のやりとりや価値観が大きく  
 変わり、お寺にとっては厳しい時代の幕開けとなりました。  
 しかし、繋がり方は便利になる一方、人の心の間はより深  
 まって、繋がり方を感じます。御釈迦様の願い「人が幸せを  
 感じて楽しく生きられる工夫」を令和の時に一つでも多く  
 見だして共感できる人とご縁を結びたいと思えます。  
 少しペースを落としてあゆもうと考えております。

### 浄恩寺落慶御遠忌法要

平成11年3月31日  
12時開演 於：愛知県勤勞会館

「供養楽」

演奏曲目 「迦陵頻」

演奏者 中島辰幸10歳 中島由理8歳  
荒山 諒9歳 荒山円繁6歳

演奏曲目 「陵王」

演奏者 荒山 淳

「庭儀(稚児おわり)」

12時30分開演

勤勞会館からの参列  
本堂提灯を先頭にした庭儀列

314名のお稚児さんが「庭儀」に参列されました。

後稚児さんの入堂  
山主(住職)の入堂



